

山口県瀬戸内海海区漁業調整委員会委員の委員候補者の推薦・応募の結果

委員区分	推薦を受けた者又は応募した者									推薦した者				
	No	氏名	年齢	性別	職業	経歴	主な漁業種類	従事年数	漁業者又は漁業従事者	団体等の名称及び代表者名	設立目的	業務内容	構成員数 構成員の資格	推薦又は応募理由
漁業者又は漁業従事者委員候補	1	大石 茂美	72	男	漁業	昭和 47 年～ 建網、かご、いか巣網漁業等に従事 平成 22 年 山口県漁協王喜支店 運営委員 平成 27 年～ 山口県漁協王喜支店 運営委員長 令和 3 年～ 周防灘本山以西漁業協定会 副会長	建網 かご いか巣	54 年	○	周防灘本山以西漁業協定会 会長 今井 正	会員の意識の強化を推進し、水産業の生産力の増進を図り、所属員の経済の発展を期する	会員の知識の向上を図るための研修・一般情報の提供、漁業道德の昂揚・漁業秩序の確保、水産動植物の繁殖保護、会員の親睦、その他目的達成上必要な事項	山口県漁協(小野田、高泊、厚狭、埴生、王喜、王司、才川、長府、壇ノ浦)各支店 正組員 95 名	大石茂美氏は昭和 47 年から建網、かご、いか巣網等の各種沿岸漁業に 54 年にわたり従事しており、平成 22 年から山口県漁業協同組合王喜支店運営委員に、平成 27 年からは同支店運営委員長に就任した。令和 3 年からは周防灘本山以西漁業協定会副会長を務めており、地域漁業の中心的存在として長年活躍している。 特にいか巣網や雑かご等、各種沿岸漁業の操業実態や漁業利用調整に関して豊富な知識と経験を有している。またガザミの資源管理に関してはデコガニ(抱卵ガザミ)再放流の取り組みを主導している。 区画漁業権の管理に関しては他支店の漁業者との行使権調整・協業に取り組み、漁場の有効かつ適切な利用に努めている。また、海浜清掃活動の継続や民間企業とのアサリ増殖の協働など、漁場保全活動に積極的に取り組んだ実績もある。 常に個々の組員を優先する誠実な人柄から、地元漁業者からの信頼は厚く、漁業者への指導力もある。本人も海区漁業調整委員会委員の職責を理解しており、今後の地域漁業の発展に向けて委員としての活動に高い意欲をもっていることから、適任である。